

「万博に子どもを連れて行かないで」学校訪問の結果

2024,5,21

「夢洲カジノを止める会」吹田

4月～5月17日までに吹田市内54の小中学校のうちほぼ全ての学校に訪問、申し入れを行いました。2025年4月開幕予定の「大阪・関西万博への児童・生徒招待事業」について私たちは「有害物質が埋まる夢洲会場」「災害対策が不十分な人工島夢洲」の2点等について、大変危惧しています。子ども達の命と健康のために、学校及び保護者の皆様に夢洲万博への遠足等について十分に検討いただくよう申し入れをしてきました。

その結果わかった、校長先生等学校管理職のお考えについて概略を報告をします。

- (1) 遠足を実施してほしい、行くことは決定済と受け取っている。校長会で話し合われると思うが、市教委の説明を待って決まったことに従うしかない。

学校行事は各学校の判断ができるとなっているが、そうはならないのでは。 責任は学校の校長にある。

うちの学校だけが行かなかつたら不公平という不満がおきないか。 学校だけでは決められないので校長会で統一してほしいという感じです。

- (2) ガス爆発事故のことは知らなかった。(少数の校長は知っていた) 無料なのはありがたい、何十年に一回の万博です。

「行かない学校に無料クーポンが配られる」ということは知らなかったです。

- (3) 色々問題があることは聞いている。下見にも行けない。バスの手配はどうなる？
パビリオンもどこへ行けるかわからない。5月に希望が集中するのでは。

みんなが安心して行けるよう、安全が一番大切です。安全がなければ行けない。

不安の声は校長会でも上がっている。実際に行けるのか、みんなが安心して行けるよう市教委とともに考えたい。

- (4) 「心配や不明な点についてはこれから市教委が府に明確にするよう求めていきます」と聞きました。色々な問題は市教委が検討してくれるでしょう。